

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 09 10	中期総合計画主要施策番号	3-05	担当課	部・課	健康福祉部 障害者支援課	
事業名	障害者福祉センター運営事業				内線	2386	
					E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H10 ~	根拠法令等	身体障害者福祉法第31条、長野県障害者福祉センター条例				
実施方法	・(社福)長野県社会福祉事業団を指定管理者に指定して実施					国庫・県単	県単独事業

事業の概要等	目的(必要性)	・県における障害者のスポーツ・レクリエーション活動や文化活動の中核施設として、障害者の健康増進と社会参加を促進する。				
	対象	・障害者及びその家族又は介助者				
	目指すべき姿	・障害者のスポーツ、レクリエーション、文化活動及び研修のための便宜を総合的に提供する。				
	事業内容	・障害者福祉センターの管理・運営 ・看護師等によるスポーツ健康相談の実施 ・スポーツ・運動教室(サテライトを含む)の開催 ・種目別大会や記録会等のスポーツ大会の開催 ・障害者スポーツ支援者講習会・研修会の開催 ・文化芸術祭の開催 ・文化芸術講座、出前アートワークショップの実施				

事業コスト	区分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 指定管理委託料:279,909千円 (指定管理者:(社福)長野県社会福祉事業団)
	最終予算額 (A)		千円	271,183	281,699	270,096	
	決算額 (B)		千円	271,183	281,699		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	270,183	269,170	270,096	
	概算人件費	従事する職員数	人	0.10	0.10	0.10	
	概算人件費 (C)		千円	832	826	826	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	272,015	282,525	270,922		

事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 ・スポーツ健康相談者数 429人 ・スポーツ大会等の開催 9回 1,037人 ・スポーツ支援者講習会・研修会の開催 7回 396人 ・文化芸術祭来場者数 1,926人 ・文化芸術講座等の実施 22回 220人 (効率指標 算出式) 概算事業費 / 利用者数
	利用者数(成)		人	143,011	148,771	157,600	
	スポーツ教室参加者数(成)		人	12,038	14,071	14,000	
	満足度(ふつう以上と回答した割合)(成)		%	90.9	90.2	90.0	
	<効率指標(単位当たりコスト等)>利用者数		千円 / 人	1.9	1.9	1.7	

事業の成果	事業の目標(H23)			事業成果・評価			評価区分
	・前年度並みの143千人の利用者を確保する。 ・障害者福祉センターから離れた地域の障害者に対しても事業を展開し、全県においてスポーツ活動等の支援を行う。 ・在宅障害者等への文化活動の支援を行う。			・年間利用者数は148,771人であった。 ・県内各地でスポーツ教室を実施し、14,071人の参加者を得た。 ・障害者文化芸術祭を実施するとともに、優秀作品は巡回展示、信濃美術館で作品展を開催する等、文化芸術活動の普及に努めた。 以上により、概ね期待どおりであった。			b 期待どおり

事業の課題	区分		判定・説明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	・ノーマライゼーションや障害者の社会参加意識の伸展に伴い、スポーツや文化芸術活動を通じて豊かな生活や健康増進を志向する障害者は多く、事業ニーズは高い状態が継続している。 ・スポーツ等を通じて障害者理解や障害者の自立を促進するという観点から、福祉的観点での県の関与を見直す余地はない。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			

総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)	・障害者のスポーツ、文化活動等の支援を総合的に行う県内唯一の拠点施設として、遠隔地に居住する県民へも移動スポーツ教室等の支援を行っていく必要がある。				
	特記事項					